



榎野 吉弘

首藤 太一

シーズ名

良き医療人育成のためスキルスシミュレーションセンター (SSC) の活用

所属・役職・氏名

総合医学教育学・講師・榎野 吉弘 (TOCHINO, Yoshihiro)
総合医学教育学・教授・首藤 太一 (SHUTO, Taichi)

<要旨>

医療の安全や質が問われる現在、様々な医療用シミュレータを用いたトレーニングが開発され、本邦でも多くの医育施設でスキルスラボが開設されている。本学附属病院では 2007 年に「スキルスシミュレーションセンター (SSC)」を開設し、医学科・看護学科実習、研修医・看護師講習など様々な利用している。利用者数は全国でもトップクラスで、年間 13000 名超が利用し、すべての医療人が横断的に利用している。

<研究シーズ説明>

医療の安全や質が問われる現在、様々な医療用シミュレータを用いたトレーニングが開発され、本邦でも多くの医育施設でスキルスラボが開設されている。本学附属病院では 2007 年に「スキルスシミュレーションセンター (SSC)」を開設し、医学科・看護学科実習、研修医・看護師講習など様々な利用している (図)。最近 5 年間の利用者数と内訳を表に示す。年間 10000 名超、1 日平均 40 名が利用している。医学部 (附属病院) 内のすべての医療人が横断的に利用している。利用者増加の原因は、彼ら学習者の危機意識にあると考えている。言うまでもなく、実際数回のシミュレーショントレーニングですぐに上達できるほど医療技術は安易なものではない。学習者たちもそれは承知しているが、「シミュレーショントレーニングをした」という事実を求めていると推察している。これはそのまま当該医療施設の安全管理対策として求められる部分でもありうる。「現場ではさせてもらえないが、実際にやらせてもらえた」、「現場でやる前にイメージがわいた」、「器材がそろっていて、臨場感が味わえた」、「後輩指導で自分も勉強になった」という講習会後のアンケート結果から、さまざまな教育効果が感じられた。「SSC は病院の安全対策上必要不可欠である」や「自分も病院職員だと認識できた」と非医療系職員からのコメントからは啓発効果が確認できる。

シミュレーショントレーニングの最大の利点を、「失敗できること」であると考えている。自身の失敗体験が、他者の行為の繊細な観察につながり、成功のために何が必要なのか自ら学ぶ、「自己学習」にいたると考えている。このためには、現場と同様の設定とシナリオという「ソフト面」の充実が必要不可欠である。実際「シミュレータがよかった」とコメントする参加者にいまだに遭遇しない。シミュレータはあくまでツールにすぎないと確信するところである。



医学科実習 (左) と看護学科実習 (右)

	医師	看護師	医学生	看護学生	その他	合計
2010	1364	1667	2508	477	1877	7893
2011	1112	1618	2152	300	1686	6868
2012	1602	1426	3192	316	1935	8471
2013	1740	1723	3832	427	2273	9995
2014	2096	1896	4407	966	2301	11666
2015	2771	2176	5093	1094	2258	13392

最近 5 年の SSC 利用者の内訳

<アピールポイント>

シミュレーショントレーニングは、実践にはハード面の整備よりソフト面の工夫が必要であり、これには柔軟な発想と斬新なアイデアで対処している。SSC のホームページも参照いただきたい。

<利用・用途・応用分野>

多くのシミュレータがいつでも使用できる環境にあるため、新規のシミュレータの開発、シミュレータの使用方法の確立、さらには、各種講習会での活用にまで応用できます。

<知的財産権・論文・学会発表など>

1. 首藤太一、他 「医療手技教育とシステム構築 大阪市立大学医学部附属病院 SSC の取組みを中心に」 消化器外科（へるす出版） 2011
2. 首藤太一、他 「シミュレーションラボ管理運営の工夫」 2013 第45回日本医学教育学会総会
3. Shuto et al. 「Medical simulation in medical education: Japanese experience」 Special lecture 34th World Congress of Internal Medicine, Korea 2014
4. 首藤太一、栩野吉弘「シミュレーション教育—本学スキルスシミュレーションセンターの取組みを中心に—」『医学のあゆみ』 2016

<関連するURL>

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ssc/>

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ocumsoshin/>

<他分野に求めるニーズ>

なし

キーワード	医療教育、シミュレーション、スキルスラボ
-------	----------------------